

国境なき医師団、小学生向け教育プログラムを開始

「救う」の一步を、ここから始める。

世界といのちの教室

国境なき医師団（MSF）は、小学 5・6 年生を対象とした新しい教育プログラム「世界といのちの教室」を 10 月より開始します。本プログラムは、将来を担う次世代が世界各地の人道危機に目を向け、人道援助に対する理解を日本社会にさらに根付かせていくことを目的に、MSF が開発しました。小学校を訪問して行う出張教室として開発しましたが、対面での実施が難しいコロナ禍では、当面、オンライン教室として実施します。本日より、第 1 回（10 月 25 日）および第 2 回（12 月 6 日）への参加希望の受け付けを開始します。

「世界といのちの教室」は、世界各地で医療・人道援助活動に従事している MSF のスタッフと、MSF の活動に賛同するボランティアがチームを構成して実施します。プログラムは 90 分で構成され、前半は MSF が活動する世界の人道危機の状況と、さまざまな職種のスタッフがどのような想いで人道援助を仕事にしているのか、動画やクイズを用いながら学んでいきます。後半では、救う命に優先順位をつけなければならない事態を想定するなど、参加児童に MSF が独立・中立・公平の人道援助の原則を維持する中で直面するジレンマを疑似体験してもらい、自ら考え、議論するワークショップを行います。プログラム終盤では、児童一人ひとりができることも考えます。



オンライン教室イメージ © MSF

本プログラムの開始にあたり、MSF 日本会長の久留宮隆は、「世界とのつながりや自他の尊重を意識し始める 10～12 歳という多感な時期に、『世界といのちの教室』を通じて視野を広げ、遠い国の人びとの命も身近な人びとの命も何ら変わらないことを感じてもらいたい。将来にわたって人道問題への関心と、人道主義に理解のある世代を育てていきたい」と述べています。

参加者募集要項

対象学年：小学校 5・6 年生 オンライン教室の参加は保護者のサポートをお願いします。

募集人数：各回 20 名 応募多数の場合には抽選とさせていただきます。

参加費：無料 オンライン教室に参加するためのデバイスは参加者が各自用意、通信料は参加者の負担です。

応募方法：お申込みフォームから、保護者によるお申し込みをお願いします。

<https://www.msf.or.jp/sekaitoinochi/2020>

オンライン「世界といのちの教室」実施スケジュール

実施日時	募集期間
2020年10月25日(日) 午前10:00 - 12:00	2020年9月30日(水) ~ 10月15日(木) 正午
2020年12月6日(日) 午前10:00 - 12:00	
2021年1月24日(日) 午前10:00 - 12:00	2020年12月14日(月) ~ 12月27日(日)
2021年2月21日(日) 午前10:00 - 12:00	2021年1月25日(月) ~ 2月7日(日)
2021年3月14日(日) 午前10:00 - 12:00	2021年2月15日(月) ~ 2月28日(日)

2021年3月14日の回まではオンラインで実施します。今後、対面式の出張教室を実施する際は学校単位での申し込みが必要となります。出張教室の実施対象地域は関東地方から始め、段階的に全国に拡大していく予定です。

「世界といのちの教室」ご案内ページ <https://www.msf.or.jp/study/school.html>

国境なき医師団について

民間で非営利の医療・人道援助団体。紛争地や自然災害の被災地、貧困地域などで危機に瀕する人びとに、独立・中立・公平な立場で緊急医療援助を届けている。現在、世界約70の国と地域で、医師や看護師をはじめ4万5000人のスタッフが活動（2019年実績）。1971年にフランスで設立、1992年には日本事務局が発足した。日本国内では、援助活動に参加する人材の採用・派遣、人道危機や医療ニーズを伝える証言・広報活動、現地医療活動を支える資金調達などを行っている。

以上

本件に関するお問い合わせ先：

特定非営利活動法人 国境なき医師団日本 広報担当：舘 俊平・都築 彩

TEL：03-5286-6141 携帯：080-2344-0684 FAX：03-5286-6124

E-mail: press@tokyo.msf.org <http://www.msf.or.jp>

 メディア向けツイッターアカウント：@MSFJ_Press